

風流印字

●発行 (株)和歌山印刷所

■本社

〒640-8412 和歌山市狐島609-9

TEL.073-451-4111 FAX.073-452-2631

■東京営業所

〒100-004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本橋ビル 3階

TEL.03-6658-8440 FAX.03-6658-8441

●発行年月日 2020年2月1日

今年の2月は4年に1度の閏(うるう)年です。

こんにちは!和歌山印刷所、通称「わいん」です。

2月5日~7日の3日間、印刷ビジネスの大きなイベントが開かれるのはご存知ですか?

今月は印刷メディアの総合イベント「page」についての特集です。

■印刷メディアの総合イベント「page」

印刷業界で「page」といえば、公益社団法人日本印刷技術協会(JAGAT)が主催する、印刷メディアビジネスの総合イベントのことを指します。1988年に開催されて以来、今年で33回目を迎えるこのイベントは、ビジネスに役立つカンファレンスやセミナー、ブース内での商談が活発に行われており、顧客拡大や情報交換の場として活用されています。



■page2020

今年は2月5日(水)~7日(金)に、池袋のサンシャインコンベンションセンターで開催されます。昨年は162社が出展し、3日間の累計来場者数は66,000人以上でした。page2020のテーマは「デジタル×紙×マーケティング」です。デジタル印刷、AI、スマートファクトリー、キャッシュレス、小ロット、地域活性化など、幅広い課題を対象に、デジタルと紙を組合せて、最大の効果を得るためのセミナー等が開催される予定です。

■過去には弊社も出展

弊社は2016年開催のpageに「伝票印刷」の品目で初出展しました。それまでもインターネット経由での問合せは受け付けておりましたが、実際にお客様と顔を合わせたり、仕上がった商品を見ていただいたりしたことで、受注に繋がったケースも多々ありました。その時は150社以上にブースを訪れていただきました。



■わいんのイベント出展予定

今年はpage2020への出展はしませんが、現在のところ4月の紙加工技術展(大阪)、6月の販促EXPO(東京)、10月の大阪勧業展(大阪)への出展を予定しています。これら以外にも出展することがあると思いますが、もしイベントでわいんの名前を見かけられましたら、どうぞお気軽に弊社ブースまでお立ち寄りください。

総務3人娘がお届けする

わいわいインタビュー



私たち総務3人娘が、普段は聞けない経験談を毎月レポートします。今月のゲストは、印刷部の平尾貴さんです!



■最近うれしかったことってなんですか?

今まで複写用紙の薄い紙が静電気でも何をしていても紙揃いが悪くて困っていましたが、作業上たまたま違うメーカーのパウダー(※)を使用していて、もったいないのでそのままその用紙に使用したら、ピタッとそろった事。パウダーでそんなに違うとは思っていませんでしたので勉強になりました。



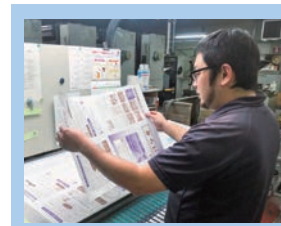
■苦労したエピソードはありますか?

忙しくなると紙をたくさん手で積むので、入社して2・3年目までは手首がしょっちゅう腱鞘炎になっていたのを思い出します。しかし、知らない間に痛いのもなくなり、少しは一人前の印刷オペレーターに近付いたのかなと思いました。



■つらかったことを乗り越えた工夫って?

正直、つらかったことと言われるとピンとこないのですが、何事も一生懸命に取り組むことですかね。仕事は一生懸命手を抜かない。そのあとプライベートの遊びや趣味も一生懸命することで、仕事は仕事で切り替えられているのかなと思っています。



印刷部
平尾 貴さん
(入社19年目)

何年も仕事をしていても新しい発見があるっておもしろいですね。会社の中でも多趣味で有名な平尾さん。本当に何事にも一生懸命です!



(※パウダーとは、印刷の終わった用紙が次々に積み重なったとき、裏移り等を防止するために、紙と紙との間に散布する粉末)

印刷業界の難解「あるある」を紹介！

あるある印刷では、難解な事件(トラブル)が発生している。今日もまた、天然系工場長のもとに新たな相談が持ち込まれるのであった…。

あるある印刷の事件簿

事件ファイル1「リッチブラック」

印刷オペレータ：「工場長、大変です！明日納品チラシのインキが裏に移っています！すぐに刷り直さないで納期に間に合いません!!」

工場長：「とにかく、裏移りしているチラシを持ってこい!」

印刷オペレータが、そそくさと現場からチラシを持ってきた。

工場長：「これは?!黒色の箇所が4色の掛け合わせになっているじゃないか!」

印刷オペレータ：「え、本当ですか?」

工場長：「本来、黒色はK(スミ)のインキで印刷すべき所が、今回はC(シアン)M(マゼンタ)Y(イエロー)も混ざっていたせいで、インキの乾きが遅くなって裏移りしてしまったんだな…」

印刷オペレータ：「どうすればいいですか、工場長!!」

工場長：「今日、徹夜で作業すれば、納期に何とか間に合うから、みんなで頑張ろう!」

印刷オペレータ：「とほほ…(涙)」

こんなトラブル

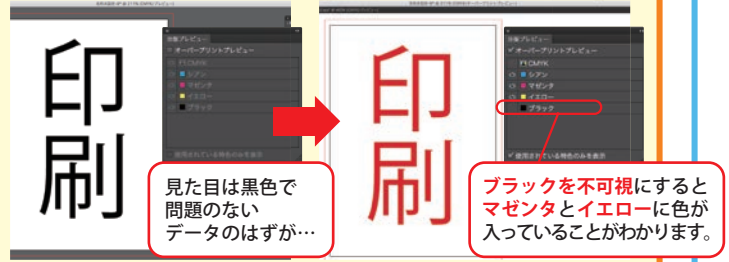
わいんの対策はこれ!

黒色の文字や図形等を印刷する際は、データではブラック100%にして、印刷ではスミ1色のインキを使用します。ただし、意図的に深みのある黒色にしたい場合は、データでブラック100%以外にシアン、マゼンタ、イエローに各10~50%入力して、4色で印刷することがあります。これを「リッチブラック」と言います。

しかし、混ぜる数値が多すぎるとインキの乾きが遅くなり、裏移りや文字がぼやけて見えてしまう原因になります。

特別こだわりのない場合は、スミ100%だけにするのをオススメします。わいんでは、このような内容を印刷してから気づくのではなく、データ上で検証して、未然にトラブルを防いでいます。

Illustratorの場合



見た目は黒色で問題のないデータのはずが…

ブラックを不可視にするとマゼンタとイエローに色が入っていることがわかります。

走れ、営業マン!!



面倒な三刀流

田中宏和(営業部長:59歳)です!

かなり以前より遠視用のメガネを使用しているのですが、数年前より手元の文字が見え難くなってしまったので、今度は遠近両用のレンズに変えて快適に過ごしていました。

しかし1年ほど前より小さい文字が見づらくなり、巷で流行りの拡大鏡を購入。これにより快適な環境と成りひと安心していた所、半年後にはPCの画面が見づらくなり、今度は老眼鏡を購入!これで面倒な三刀流の完成です。



胸の痛みにご用心

椿原健太(営業部:25歳)です!

先日、東京に来て初めて病院のお世話になりました。ある日突然、歩いていると胸の真ん中がどンドン痛くなり、休憩なしでは歩くことすらままならなくなったからです。慌てて近くの病院へ休み休み駆け込み、レントゲンを撮ってもらうと、「ティーツェ(肋軟骨)症候群」と診断されました。肋骨と胸骨の間の肋軟骨が炎症を起こしていたようですが、先生の診断どおり数日で自然治癒し、ホッと胸をなでおろした次第です。ただ、胸の痛みとひとくちに言っても原因は様々なので、違和感があつたら必ず病院へ行こうと胸に刻みしました。



和歌山印刷所ニュースレター・アンケートのコーナー

今回の記事で印象に残った記事などがありましたら下記のチェックボックスにチェックを入れ、感想をご記入の上でFAXを送っていただくとクオカード(500円分)を抽選でプレゼントいたします。(FAX/073-452-2631)

特集「page」 わいわいインタビュー あるある印刷の事件簿 走れ、営業マン!!

ご意見・ご感想等(御社名/

御氏名/

)

編集後記

年初に和歌山バスを利用した時、ある告知を見ました。バスカードと紙の定期券を廃止して、4月からICカードに移行する予定だ、という内容です。整理券や両替の煩わしさから解放されるのだと思いつつも、時間の流れを感じて少し複雑な気持ちになりました。電車通学で利用した黒江駅がICOCAを使えるようになっていたり、行きつけの理容室がキャッシュレス決済を導入していたり。デジタル化の波は着々と和歌山を変えていきますね。私も取り残されないよう、次に髪を切るときはスマホで支払ってみます(笑)

(編集長: 椿原健太)